



# 画像データの位置合わせ

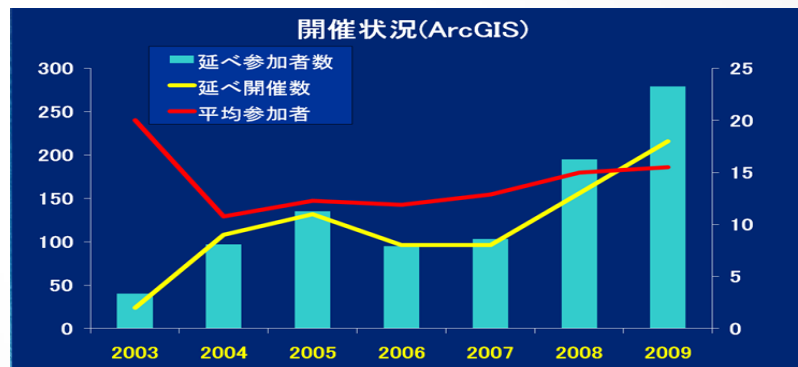
建設コンサルタンツ協会北海道支部  
情報委員会 委員長 栗石和利  
2014.7.18

# 建設コンサルタント協会の取り組み GIS講習会開催状況

## ■北海道

回数	年度	参加者数 (人)	募集人数 (人)	累積人数 (人)
第1回	2004	15	20	15
第2回	2005	13	20	28
第3回	2006	14	20	42
第4回	2007	56	40	98
第5回	2008	20	20	118
第6回	2009	33	40	151
第7回	2010	41	40	192
第8回	2011	49	40	241
第9回	2012	23	20	264
第10回	2013	23	20	287

## ■全国



## ■2013(酪農学園大学開催状況)



■ 2013年度は、7/24(ArcGIS初級編)、7/25(ArcGIS中級編)を開催

■ 酪農学園大学、Digital北海道研究会共催

■ **2014年度も開催予定!!** 7/22(ArcGIS初級編)、7/23(ArcGIS中級編)

# 建設コンサルタンツ協会の取り組み

## ■ 2014年度はQGIS講習会を実施予定

- 9月26日
- ケンコン本部（東京）、WebCASTによる支部への配信
- ICT委員会委員を対象

## ■ 2015年度以降 開催地、回数拡大検討

# QGISによる画像データの位置合わせ

## ■ 基準となるベクタデータの準備

- 基盤地図情報ダウンロードサイトの道路縁データを使用(Shp形式)

# QGISによる画像データの位置合わせ

① レイヤ

ベクタレイヤの追加

ソースタイプ

- ファイル
- ディレクトリ
- データベース
- プロトコル

エンコーディング System

ソース

データセット

②

③

OGR のサポートするベクタレイヤを開く

ローカル ディスク (C:) > qgis2 > qgisdata > qgisdata > L2kihon > shp

shpの検索

名前	更新日時	種類	サイズ
01-20080331-道路線25000.shp	2012/07/25 16:53	AutoCAD シェイ...	9,871
01-20110131-行政区画25000.shp	2012/07/23 16:35	AutoCAD シェイ...	8,668

ファイル名(N):  ESRI Shapefiles [OGR] (\*.shp)

④

⑤

レイヤ ブラウザ

最短経路

開始点

終了点

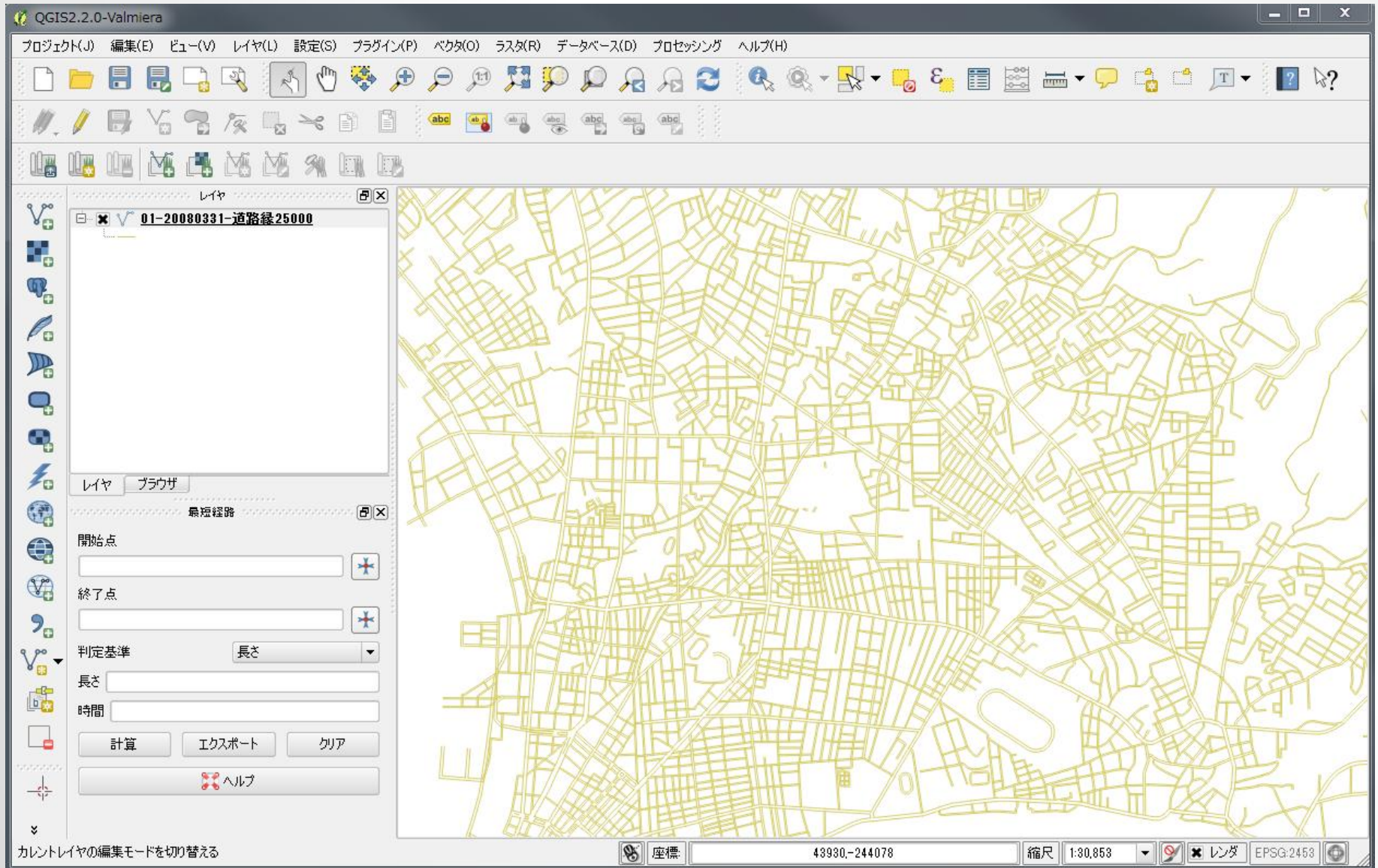
判定基準 長さ

長さ

時間

座標 -1,873,1217 縮尺 1:1,345,895 レンダ EPSG:4326

# QGISによる画像データの位置合わせ



# QGISによる画像データの位置合わせ

- ・メニューより、「ラスタ」「Georeferencer」「Georeferencer」を選択
- ・ジオレファレンサーで、「ファイル」「ラスタを開く」より画像ファイルを開く
- ・メニューより、「設定」「ラスタプロパティ」を選択し、空間参照システムを設定
- ・開いた画像の任意点をクリックし、「地図座標を入力」画面で「マップキャンバスより」ボタンをクリックして対応する地図画像の位置をクリック
- ・「OK」ボタンをクリックし、1点目の参照位置設定を終了
- ・同様の手順で、複数の参照位置を設定



# QGISによる画像データの位置合わせ

シオレファレンサー-CHO20116-C15-9.jpg

ファイル 編集 ビュー 設定 ヘルプ

① 任意の交差点をクリック

地図座標を入力

画像上の選択した点に対応するXY座標を度分秒(dd mm ss ss)、十進経緯度(dd dd)、または直交座標値(mmmm mm)として入力してください。  
鉛筆アイコンをクリックしてからマップキャンパス上でクリックした点の座標値を読み取ることもできます。

X / 東方向:  Y / 北方向:

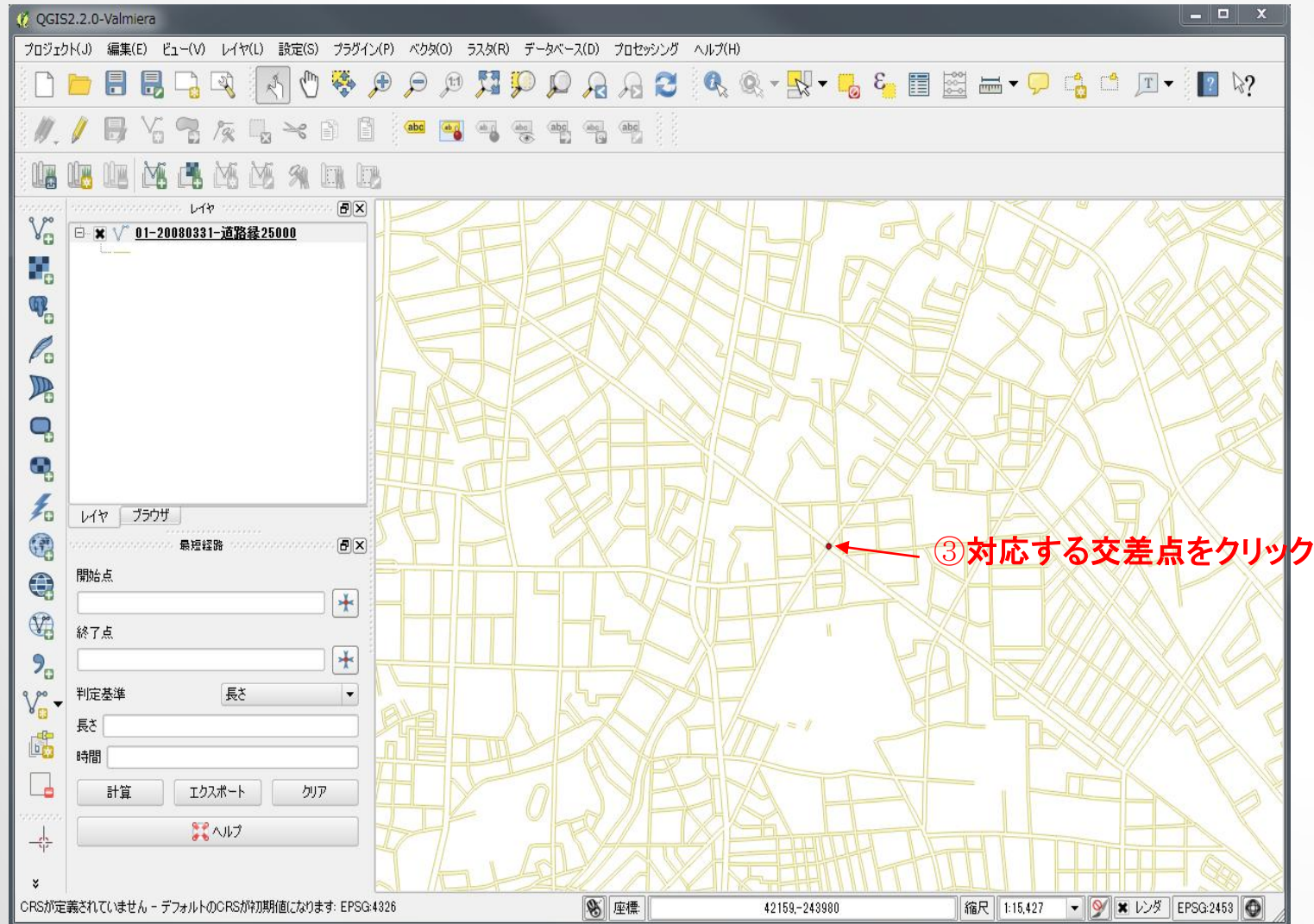
バックグラウンドレイヤにスナップする

②   マップキャンパスより

QGIS - 11.1



# QGISによる画像データの位置合わせ



# QGISによる画像データの位置合わせ

複数点設定した後、メニューより「設定」「変換の設定」を選択し、右図の通り設定

The screenshot shows the '変換の設定' (Transformation Settings) dialog box in QGIS. The dialog is titled '変換の設定' and has a question mark icon and a close icon in the top right corner. The settings are as follows:

- 変換タイプ: 線形 (Linear)
- 再サンプリング手法: 線形 (Linear)
- 圧縮方法: NONE
- ワールドファイルを作成します (Create world file)
- 出力ラスタ: (Empty text field)
- ターゲットSRS: EPSG:2458
- pdf地図の作成: (Empty text field)
- pdfレポートを作成する: (Empty text field)
- ターゲットの解像度を設定して下さい (Set target resolution)
- 水平: 1.00000
- 垂直: -1.00000
- 必要に応じて透明に 0 を使用 (Use 0 for transparency where necessary)
- 実行された時にQGISにロードします (Load into QGIS when executed)

At the bottom of the dialog, there are three buttons: OK, キャンセル (Cancel), and ヘルプ (Help).

# QGISによる画像データの位置合わせ

- ・メニューより、「ファイル」「ジオリファレンシングの実行」を選択
- ・実行後、QGISにロードされないので、手動で画像ファイルを開く
- ・画像ファイルの空間参照システムを再設定

